

東京工芸大学芸術学部紀要 Vol. 1 1995

目 次

東京工芸大学芸術学部紀要発刊にあたって……………本 多 健 一

論文

「適性露光論」再考	加 藤 春 生	1
写真師および乳剤技術者としての「菊地東陽」考	池 田 陽 子, 細 江 英 公, 久 保 走 一	7
Love and Death in the Japanese Cinema (1) : Film Analysis of <i>Double Suicide</i> (<i>Shinju Ten no Amijima</i>)		
Koichi NAKAMURA, June H. NAKAMURA and John ALLYN	加 藤 春 生	15
自動人形とインタラクティヴ・アート—人工生命をめぐる考察—	草 原 真知子	21
感性的設計方法の研究	高 梨 隆 雄	29
錯視の思想的背景について	首 藤 順 蔵	39
色校正における指定と実際	金 子 良 二	51
Die Autonomie vom Signifiant ohne Signifié	Tohru SHIMAMOTO	59
英領ロード・アイランド植民地によるチャールズ二世の特許状の取得	久保田 泰 夫	65
ロシアにおけるJ. ウォーカー, C. クレアモント, およびG. ボロー		
—ロシア・イギリス文化交流史の一側面—	白 倉 克 文	75
Education and Technology : American School Reform Movement		
in the 1990s	Masamichi OKUBO	87

作品

集められた時	畠 鉄 彦	94
すみつけ祭り	原 京 一	102
「GIGA・戯画」	若 尾 真一郎	111
“ORIJIN”レイトレーシング手法によるオーガニックな表現探求	山 崎 稔	121
A社研修・保養施設ホールのための空間提案 (CG シミュレーションを使って)	山 崎 稔	124
「桐生テキスタイルプロモーションショウ'94」における 「和」と「洋」の空間デザイン	山 崎 稔	126
Word Clock/Just one is needed/ask, seek, knock/Star	甲 賀 正 彦	128
研究活動集録		
		133